

令和7年度 生活環境部 重点施策の実施結果

達成
状況

S … 目標を上回る結果となった
A … 目標通り達成した
B … 達成したが課題が残っている
C … 達成できなかった

総 括

・窓口業務では、マイナンバー制度に関連した戸籍法の一部改正に対応するために、戸籍への振り仮名記載確認通知を市内に本籍を有する対象者に発送しました。また、地方公共団体情報システムの標準化による機器更新を完了しました。引き続き、迅速で適正な処理を行い、良質な窓口サービスの提供に努めます。

・国民健康保険事業では、令和8年4月から新たに導入される「子ども・子育て支援金」を適正に徴収するために国民健康保険運営協議会で協議し、条例を改正しました。

・環境対策では、廃棄物の適正処理や2050年ゼロカーボンシティの実現に向け、「食品ロス削減推進計画」「プラスチック資源循環促進計画」を追加した内容の「菊川市一般廃棄物処理基本計画（後期基本計画）」を策定しました。また地球温暖化対策の推進として、ZEB建築物内覧会及びZEB勉強会を開催するとともに、電力リバースオークションの仕組みを活用し公共施設における再エネ電力比率が40.4%となり、循環型社会の構築に向けた取り組みを実施しました。

・生活排水対策では、堀之内・本所・半済・加茂地区の管渠工事を実施し、20.1haの供用を開始しました。引き続き、第4期公共下水道事業認可区域の整備を、令和8年度までの完了に向けて進めてまいります。

・水道事業では、今後の安定的な水道事業経営を遂行するため、「菊川市水道事業経営戦略」の策定を行いました。また、広域化に向けた検討会では、水道料金窓口等の共同業務を4市（掛川市、袋井市、菊川市、御前崎市）で開始することになりました。

	重点施策・事業	取 組 内 容	達成目標	達成 状況	実施結果
1	窓口サービスの向上 (市民課)	マイナンバーカードの交付・更新申請について、引き続き休日交付や窓口での申請補助・写真撮影サービス等を実施します。	戸籍への振り仮名記載の確認通知を、令和7年8月25日までに本籍人へ送付します。	A	戸籍への振り仮名記載確認通知作成に向け、システム改修を実施しました。その後、7月28日に市内に本籍を有する対象者への通知発送を完了しました。
		また、戸籍への振り仮名記載のためのシステム改修及び確認通知発送等の業務を実施します。 明るいいあいさつと丁寧な説明で「おもてなしの心」あふれる窓口サービスの提供に取り組みます。	本課における、地方公共団体情報システム標準化に係る機器更新等を完了します。	A	地方公共団体情報システムの標準化に向け、住民基本台帳ネットワークシステム改修等に加え、マイナンバーカードの裏書用カードプリンタ等の調達及び設定をし、機器更新はすべて完了しました。

	重点施策・事業	取組内容	達成目標	達成状況	実施結果
2	国民健康保険事業及び後期高齢者医療制度事業の健全な運営 (市民課)	健康維持のためには、定期的な健康状態のチェックが大切なことから、被保険者に健康診断や人間ドックの受診を促します。また、生活習慣病予防、慢性疾患予防及び医療費の抑制のため、特定健康診査・特定保健指導、後期高齢者健康診査を実施します。 国民健康保険事業の安定的な運営が継続できるよう、国民健康保険運営協議会において審議します。	保険給付に見合った保険税率の適正な設定に取り組むため、国民健康保険運営協議会を、年3回以上開催します。 (令和7年度より協議開始)	A	令和8年4月から新たに導入される「子ども・子育て支援金」の徴収開始に伴う賦課限度額及び国民健康保険給付に見合った税率の改定について協議するため、国民健康保険運営協議会を6月、11月、1月の年3回開催しました。
3	ごみ減量対策の推進 (環境推進課)	第2次菊川市一般廃棄物処理基本計画(後期基本計画)を策定します。さらに、食品ロス削減推進計画を策定し、基本計画内に掲げます。 その他、主な取組として、製品プラスチック分別回収についての検討を進め、令和8年4月からの回収を目指します。またリサイクルやごみ減量を推進するため、「生ごみ処理機器購入費補助金」、「資源物分別収集奨励金」、「自治会・学校・事業所への出前行政講座」等を継続し実施します。	「食品ロス削減推進計画」を含めた「第2次菊川市一般廃棄物処理基本計画(後期基本計画)」を策定します。	A	「菊川市一般廃棄物処理基本計画(後期基本計画)」について、環境審議会やパブリックコメントを実施し、意見を取り入れた上で、従来計画に加え、新たに「食品ロス削減推進計画」「プラスチック資源循環促進計画」を追加した内容とし、令和8年3月に策定しました。
4	地球温暖化対策の推進 (環境推進課)	本年度は新たに、「菊川市のZEB化推進等に向けた連携協定」に基づき、市民向けのZEB建築物内覧会と勉強会を開催します。また、公共施設の再生可能エネルギー比率の向上に取り組みます。その他の取組としては、家庭から出る二酸化炭素排出量削減対策として、「省エネ家電製品購入補助事業」と「自然エネルギー利用促進補助事業」を引き続き実施します。	ZEB建築物内覧会と勉強会を1回以上開催します。	A	ZEB建築物内覧会について、市内企業の協力のもと参加者13名により、1回開催しました。また、ZEB勉強会においても、同日、産業支援センターEnGAWAで1回開催しました。
			公共施設の再エネ電力比率を40%以上にします。 (令和6年度実績：37%)	A	市管理の公共施設20施設について、競り下げ方式により入札をし、最安価格を提示した事業者を選定する「電力リバースオークション」の仕組みを活用した再生可能エネルギー100%電力を契約したことにより、公共施設における再エネ電力比率が40.4%となりました。

	重点施策・事業	取 組 内 容	達成目標	達成 状況	実施結果
5	生活排水対策の推進 (下水道課)	第4期公共下水道事業認可区域(429ha)の整備を令和8年度までに完了し、公共下水道の供用を開始します。 合併処理浄化槽設置事業費補助事業を引き続き実施します。	令和7年度予定している計画面積19haの管渠工事を完了し、公共下水道の供用を開始します。	A	令和7年度に施工を計画していた堀之内・本所・半済・加茂地区で管渠工事を行い、令和8年3月末で20.1haの供用を開始しました。
6	水道水の安定供給 (水道課)	今後の安定的な水道事業経営を遂行するため、令和6年度から進めている菊川市水道事業経営戦略の改定を行います。 また、東遠5市(掛川市・菊川市・御前崎市・牧之原市・袋井市)で設置する東遠広域化検討会や大井川圏域検討会などにおいて、業務の共同発注や広域化に向けた協議を継続していきます。	菊川市水道事業経営戦略を策定します。	A	安定的な水道事業経営を遂行するため、令和7年度から令和16年度までの水道事業についてパブリックコメントを実施し、菊川市水道事業経営戦略を策定しました。